

ラウンドテーブル



今回は、崇城大学工学部 建築工学科の呉 済元先生を囲み、「BI-Techによる建物省エネ性能診断・ナッジシステムの開発」をテーマに産学マッチングイベントを企画しました。どうぞ、この機会に、お気軽にご参加ください。



オ ジェウォン
呉 済元氏

崇城大学
工学部 建築工学科 助教
博士(工学)



■先生の略歴

2005-2012 韓国 ソウル科学技術大学建築工学科 卒業 学士(工学)
2012-2015 韓国 ソウル科学技術大学産業大学院建築工学専攻 修了 修士(工学)
2016-2021 九州大学大学院人間環境学府空間システム専攻 修了 博士(工学)

2011-2013 韓国 地域暖房公社 特別研究員
2021-2023 久留米工業大学AI応用研究所 特任講師
2023-現在 崇城大学工学部建築学科 助教

◎好きな言葉:「努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る」

■日時**7月24日水**

16:00-18:00

■会場**びぶれす**イノベーションスタジオ

熊本市中央区上通町21-17

びぶれす熊日会館7階

※部屋はコミュニケーションルームを予定

■定員 **20名程度**

■参加費 **無料**

※申込みは、氏名、会社名、連絡先(電話・FAX・メール)をメールまたはFAXで7/23(月曜)までに下記へお申し込みください。もしくは、下記のQRコードスキャンして申込サイトより申込ください。

主催 熊本市(起業・新産業支援課)

後援 中小機構 独立行政法人中小企業基盤整備機構 九州本部

協力 熊日びぶれすイノベーションスタジオ

■問い合わせ 熊本市起業・新産業支援課

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1

TEL.096-328-2392

FAX.096-324-7004

E-Mail aoyama.koichi@city.kumamoto.kumamoto.jp

※担当青山までお気軽にお電話でもお問い合わせいただければ幸いです。



MC青山

専門・研究テーマ・キーワード

都市・建物のエネルギー研究

(再生可能エネルギー・蓄熱システム・設備制御…)、AI応用研究

こんな研究をしています

エネルギー消費の動向においては、家庭・業務の民生部門におけるエネルギー消費が多く示されている。そのため建物においては省エネを実施しなければならない。一方で、建物を省エネするためにはどうすれば良いか、省エネする行動はなにか、情報不足や行動変容の抵抗など、地域社会での課題がある。そこで本研究者は気軽に、簡単に建物のエネルギーを診断し、省エネを促すシステムを開発している。本システムでは、測定キット開発、データの見える化、省エネ行動を促すアプリ開発、AI応用技術を用いた室内環境解析手法の開発に分けられている。今回のラウンドテーブルを通して、本システムについて紹介します。



BI×Techとは、・・・

Behavioral Insights × Technologyの事です。Behavioral Insightsとは行動科学的知見の意味です。Technologyとは、AI・IoTの事を指します。

企業、ご参加の皆様へ

省エネに関心がある方、共に省エネを実現したい方、今回のラウンドテーブルを通して、脱炭素社会に貢献・省エネを促す方法など、未来のために、一緒に考え続けてみませんか。

BI-Techによる建物省エネ性能診断
ナッジシステムの開発

7/24水曜 第85回 産学マッチングイベント・ラウンドテーブル 申込 FAX.096-324-7004

社名

氏名

役職/部署

TEL

FAX

E-mail

●相談内容(取組みたい、解決されたい事項)



申込サイト

※本会、終了後に懇親会も予定しています
是非、この機会にご参加ください。 →□参加 □欠席 □当日返事します
個別なご相談、また参加者同士の情報交換等の場としてご活用ください。<(<)>